

エゾウイルス感染症

参加
無料

—北海道で発見された新規のダニ媒介性感染症—

日時

2024年

4月14日(日)

10:00-12:00

場所

北海道医師会館
8階会議室 (Web併用)
札幌市中央区大通西6丁目



人と動物、ともに健やかに
生きるためにできること

参加をご希望の方は、裏面の申込み方法をご確認ください。

お問い合わせ

北海道医師会事業第二課 ▶ TEL. 011-231-1725
北海道獣医師会事務局 ▶ TEL. 011-642-4826

Program

開会

司会：北海道医師会 常任理事 荒木 啓伸

挨拶
10:00

北海道医師会 会長 松家 治道
北海道獣医師会 会長 田村 豊

講演
10:10

座長：北海道医師会 常任理事 三戸 和昭

エゾウイルス発見の経緯と基礎

北海道大学人獣共通感染症国際共同研究所
松野 啓太 先生

エゾウイルス感染症の臨床学的特徴

- ① 臨床内科医の視点からみたエゾウイルス感染症
長岡赤十字病院 総合診療科 児玉 文宏 先生
- ② エゾウイルス感染症の臨床経験-皮膚科医の視点から-
旭川厚生病院 皮膚科 野口 藍子 先生

ディスカッション
11:30

閉会



節足動物が媒介する人獣共通感染症は多く、その内のいくつかは節足動物の生息域である山野が多い北海道で発生することが知られています。本連携シンポジウムでも2018年度の第2回シンポジウムにおいて、ダニ媒介性脳炎を取り上げたところです。最近、北海道で発見された新規のダニ媒介性感染症であるエゾウイルス感染症が報告されました。エゾウイルス感染者は、2014年から2020年までの7年間で少なくとも7症例が知られており、道内で採集されたマダニからウイルス遺伝子が検出されています。また、エゾシカなどの野生動物からウイルスタンパク質に対する抗体が検出されたことから、北海道に定着していると考えられています。そこで今回は、エゾウイルス感染症の発見者である獣医師と患者に対峙した医師から、エゾウイルス感染症の基礎と臨床学的特徴をご講演していただき情報を共有したいと思います。

※本シンポジウムの受講により、日本医師会生涯教育講座の以下の研修単位を取得できます。
1単位 [カリキュラムコード 8.感染対策、11.予防と保健]

主催：一般社団法人 北海道医師会 / 公益社団法人 北海道獣医師会 後援：北海道

申込み方法

受講形式

会場と会場からのWeb会議システム「Zoom」によるLIVE配信での受講がありますので、どちらか一方を選択してお申込みください。

受講定員

100名（北海道医師会館 8階会議室）

500名（Zoom参加）

参加対象

医師・獣医師・医療関係者・獣医療関係者・その他
※特に限定はいたしませんので、広くご参加ください。

申込方法

右記QRコードまたは
下記申込URLより受付フォームへ進み、
必要事項を入力してお申込みください。
申込後に招待メールを送信します。



申込URL

https://us02web.zoom.us/webinar/register/WN_UoRfNugzTkK-eXRSPMOHqA

*ご連絡いただいたメール本文に上記申込URLを貼り付けて返信することも可能ですので、ご希望の方はお申し付けください。
(Eメール: 2ka@m.doui.jp)

※迷惑メール防止のため受信設定をしている場合は、
「@m.doui.jp」と「no-reply@zoom.us」からのメールが
受信できるよう設定をお願いいたします。



申込締切

令和6年4月1日(月)

※定員となり次第、参加申込受付を終了いたします。

◎申込みいただいた際の個人情報は、原則として本シンポジウム関係者(担当役職員・講師等)でのみ共有し、それ以外に使用いたしません。